

<社会福祉学科での 4 年を振り返って>

1. 日本に来た理由

ー福祉を勉強しようと思ったきっかけ

- ・ねたきりお祖父さんの介護と 4 人の子供の子育てをした母を見て
- ・ ジブリアニメが大好き
- ・ 日本で留学をしていたお姉ちゃんの影響

2. 4 年間の大学生活

- ・ 1 回生のときは大変だった覚えが。
- ・ 英語科目が一番大変で、学校での勉強以外に個人的に英語の勉強をしなかったが、今は後悔も
- ・ 実習はぜったい行ったほうが
- ・ もっと積極的にいろいろなことをすればよかった
- ・ みなさんも留学してみませんか。

3. 韓国の状況について

- ・ 少子高齢化ー2000 年に 65 歳以上の高齢者数は全人口の 7%以上を占める高齢化社会に入った。2005 年現在 9.2%に至り、10 年以内に高齢社会に入ると予測されている。

少子化率は 1.17

- ・ 格差社会ー雇用と所得の両極化の深刻性
大企業と中小企業、正規社員と非正規社員の雇用の両極化により賃金も両極化
賃金の水準は極端に上・下に分かれ、さらに学歴を重視する風潮を強め、また、高学歴化（高い大学進学率）により、3-D 職種の忌避傾向が強まる一方、大企業の新規採用が減少され、大卒者の失業率がかなり高いのが特徴である。
 - ・ 国際結婚の増化ー2006 年の国際結婚率が 11.9%、脱北者の増加など
 - ・ 社会の急変化

4. 同志社に来てよかったと思うこと

- ・ 著名な先生方のサポート
- ・ 同志社の福祉は韓国でも有名
- ・ 歴史的なまち京都にある同志社大学

白 眞卿

おはようございます。何をしゃべったらいいかという感じです。緊張して。私は韓国から来た留学生で、あの人、なんで日本に来ているんだろうと思っている方がいらっしやると思います。日本に来た理由は福祉を勉強しようと思ったきっかけと被るんですけど。私の祖父が寝たきりだったので、その時に、私の上に3人の姉ちゃんがいる、母親が4人の子育てと一緒におじいちゃんの介護をしていました。それを見て、大変だなと思って。その時から福祉に関心を持つようになりました。

日本に来たのはジブリのアニメが大好きで、その中でもトロが大好きなんです。トロに出てくる人物の台詞を全部覚えているんですよ。日本語を勉強して、トロが住む日本はどんな世界なんだろうと思って日本に住んでみたいなど。また、その時に姉ちゃんが日本に留学していて遊びに来たんです。その時に同志社は特に福祉で有名なんだよと聞き、実際に同志社に来てみたら、隣に御所があって、鴨川があって、素敵な場所にあるんだなと思いました。当時、韓国で大学に通っていたんですが、それをやめて留学することになりました。

実際に大学4年間の生活を振り返ってみると、1回生の時は正直、涙の日々でした。春学期は日本の文化にも慣れないし、何も慣れない状態で日本語もその時はできなかったの、授業を聴いてもよくわからない、読んでもわからなかったんです。本を1枚読むのに3時間くらいかかりました。たった1枚で。半年間は「帰りたい、帰りたい」と言っていました。でも、今はもう留学してよかったという気持ちです。その中で英語の科目が一番大変で、もともと英語が苦手な英語を韓国語にするのも苦手なのに、それを日本語に直すのが難しくて、でも必修科目だし、何とか頑張ったんですけど、ますます英語が嫌いになりました。社会は英語力を求めているんだなということで、学校の勉強以外の英語の勉強はしなかったんですが、それを今は後悔しています。

実習は絶対、行った方がいいと思います。社協と病院と2カ所行ったんですが、期間が短すぎたかなという感じです。もうちょっと実習先を選ぶ時に真剣に考えて、2カ所行くか、1カ所行くか、真剣に考えるべきだなと思います。

もっと積極的にいろいろなことをすればよかったなど。時間は過ぎてしまったら戻ってこない、今になってみると、あのことをもっと積極的にすればよかったという後悔も結構あるので、その時間、時間を大切に積極的に取り組むべきだなと思います。

最後に皆さんも留学してみませんか。学問的にも言葉も学べるということもあるんですが、それより、視野が広がると思うし、いろんな出会いもできるし、他の文化に触れることもできるので。とても私は日本での生活がもう5年目ですが、ほんとに4年間の生活が楽しかったの、しかもいろんな経験もできたし、お勧めしたいです。私のように4年でなくても1カ月でも2カ月でも他の国にいて、生活に入ってみて、学ぶことは、きっとどこかで役に立つと個人的には思います。

何をしたい方がいいよということは、後の方もうまく言ってくれると思うので、韓国の状況について書いてみました。日本も少子高齢化が進んでいますが、韓国も結構進んでいる状況です。2000年に65歳以上の高齢者が全人口の7%以上を占めていて2005年に9.2%に至り、10年以内には高齢社会に入る予測されています。因みに少子化率は1.17です。日本より若干、低いですよ。

格差社会は日本でも社会問題となっていますが、韓国でも大企業と中小企業の賃金差が大きい

です。あります。大企業だと30、40万円ですが、中小企業は1カ月10万円くらい。それで皆、いい大学に入って、大企業につこうという思いが強くて、その結果、大学進学率がものすごく高いです。その数に比べて大企業の採用はかなり少ないので、特徴の一つでもあります。大卒者の失業率が高いです。国際結婚も増加しています。2006年の国際結婚率が11.9%で10人に一人が国際結婚しています。それ以外にも脱北者の数も毎年増えている状況なので、現在、韓国社会は多文化社会への理解が求められるようになり、最近の福祉の課題として挙げられています。社会の急変化は日本も全世界も同じですが、明日何が起こるか分からないという社会で、韓国も同じです状況です。

最後に同志社に来てよかったことなんですが、書いてみると、同志社の広告みたいな感じになりましたが、でもこれは本当に私がずっと思っていることで、今、考えてみると恵まれた状況で勉強していたなど、生活しているなど思っています。できれば、皆さんも後悔のない大学4年間の生活を送っていただけたらと思います。以上です。

